

令和2年度スポーツツーリズム推進事業 (自転車活用まちづくり事業)

概要

令和3年7月
山形県寒河江市

自転車を活用したまちづくりの推進（H28～H30年度）

さがえ
未来
創成

＜寒河江市のまちづくり＞

- ・ 稼ぐまちづくり及び人が集うまちづくりの観点から・・・ **新たな視点でのまちづくりを推進**
- ・ **スポーツ振興などの他の政策分野と連携したイベントの実施**などを通じて、訪日外国人を含む **観光客数及び宿泊者数の増加**並びに **各種イベントの域外参加率向上**を図る

＜自転車活用まちづくり協議会（事務局：寒河江市企画創成課）＞

＜平成28年度＞

- ・ 自転車イベント（**ストライダーエンジョイカップ** さくらんぼステージ）
- ・ サイクリングコース設定（寒河江市～上山市）



＜平成29年度＞

- ・ 自転車イベント（ストライダー+シクロクロス+BMX（+ツールド））
- ・ 自転車拠点整備（**シャワールーム等整備（グリバーさがえ）**）
- ・ 自転車コミュニティ形成（**オーナーズミーティング/ストライダー整備**）



＜平成30年度＞

- ・ 自転車イベント（**ストライダー夏秋2回開催**+シクロクロス（+ツールド））
- ・ 自転車拠点整備（**シャワールーム等運用開始（グリバーさがえ）**）
- ・ 自転車競技普及活動（**市内幼稚園等でのストライダー体験会実施**）
- ・ **寒河江市自転車活用推進計画策定**（H31.3）

自転車を核とした持続的なまちづくり

自転車を活用したまちづくり⇒スポーツツーリズム推進

<平成28～30年度>自転車を核とした持続的なまちづくりに一定の成果

成果と課題:

- ★自転車を活用したイベント⇒交流人口拡大の可能性を確認、ノウハウ蓄積
- ★参加者数は多いが、宿泊者数増に結び付きにくい
 - ⇒近隣参加者+域外参加率向上の取り組み必要
 - ⇒自転車+各種スポーツとの連携必要

<令和元年度> スポーツツーリズム推進によるまちづくり

- ・自転車イベント⇒内容見直し継続、連携による発展
(ツールド:ターゲット層追加による参加者数増、ストライダー:初夏⇒秋に季節変更など)
- ・既存インフラ等を活かしたイベント展開
⇒グリバーさがえ(多目的水面広場)、ふるさと総合公園、道の駅チェリーランド、最上川、寒河江川、葉山
⇒多様なスポーツを観光にドッキング(さくらんぼマラソン、トライアスロン等)
- ・オリパラ関連事業(スケードボード:韓国とホストタウン協定)と連携、ポスト2020
- ・障がい者にやさしいまちづくり⇒パラスポーツイベントの開催等

地域資源を活用したスポーツ振興



観光振興

稼ぐまちづくり・人が集うまちづくり

ツールド・さくらんぼ

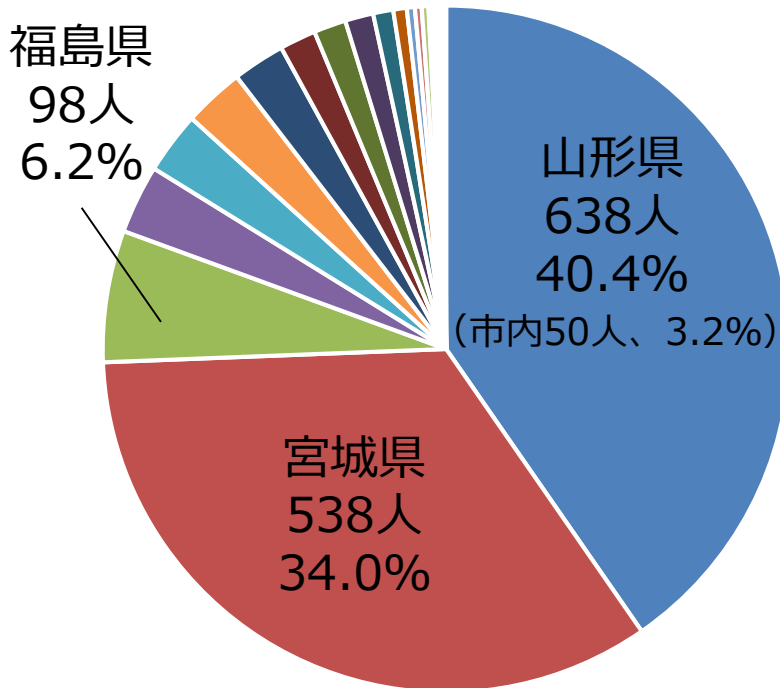


<ツールド・さくらんぼ2020 (第8回) >

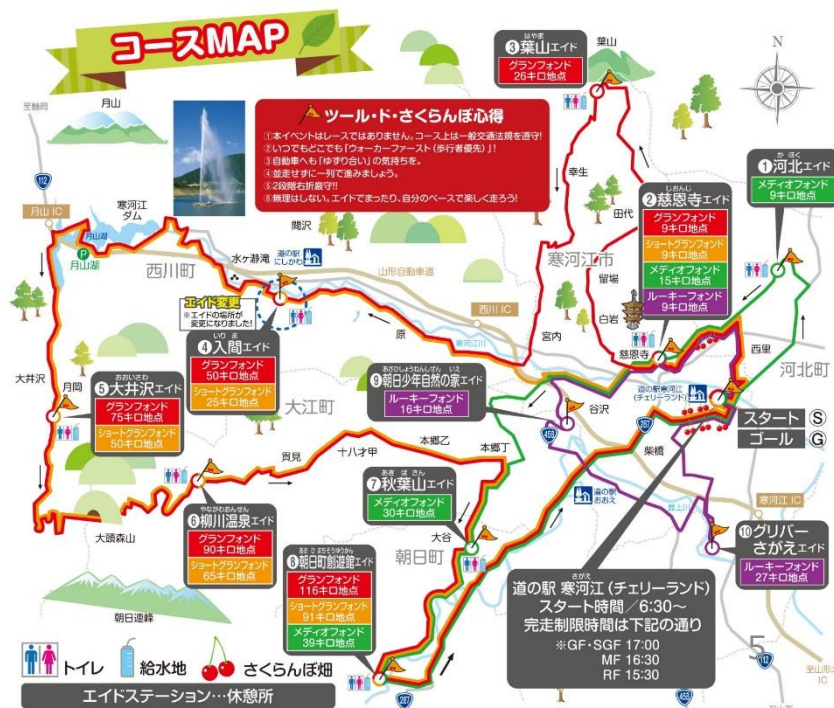
- 2013年に初開催し、初回の500人から規模拡大を続け、2019年は参加者1,580人となったサイクリングイベント
- 青年会議所 (JC) を主力とする実行委員会
- 西村山1市4町の観光地等を巡るコース設定で、2020/6/13に開催を予定していた。
- 2020/1/21開催発表→3/27無期限延期 (エントリー開始前日) →**4/10開催中止**

<参考 : 2019エントリー (住所) > ...参加者のうち299人が市内宿泊。

県外比率 : 59.6% 市外比率 : 96.8%



東京都	51人
岩手県	46人
新潟県	45人
秋田県	39人
埼玉県	27人
神奈川県	24人
千葉県	21人
栃木県	15人
群馬県	10人
茨城県	6人
青森県	5人
大阪府	5人
北海道	3人
沖縄県	2人
愛知県	2人
山梨県	2人
静岡県	1人
石川県	1人
兵庫県	1人

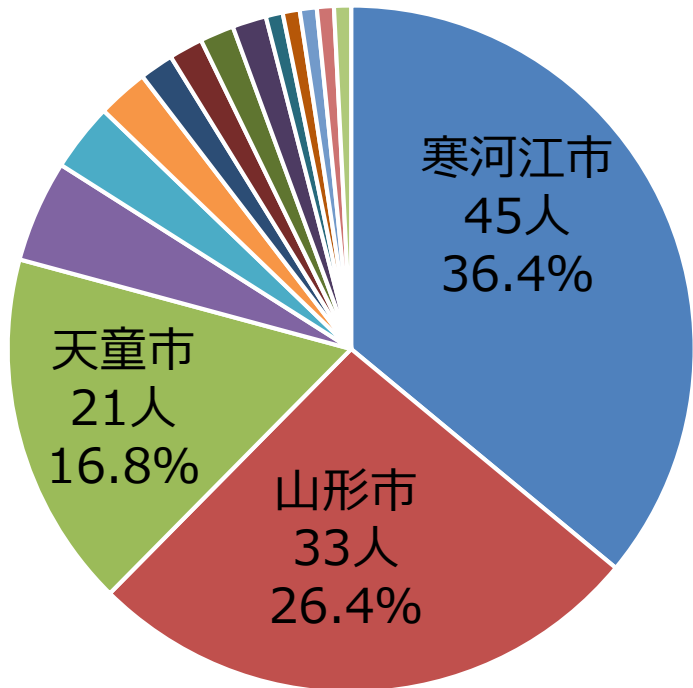


SAGAEサイクルスタンプラリー2020 (新規)



- ・実施期間（10月1日から11月15日）中に、市内8か所に隠された宝箱（スタンプ）を探す、謎解き要素を加えたスタンプラリー。
- ・市製作のサイクルマップ「寒河江自転車のすゝめ」での紹介ポイントを巡る構成。
- ・全員に「参加賞」、全スタンプを集めると「完走賞」、厳しい坂道の先のスタンプを期間中に10回すと「ヒルクライムマスター」として特賞プレゼント。
- ・参加定員200名、参加費無料、最終参加人数125名

＜参加者住所＞…うち67人が完走、
22人がヒルクライム達成。



上山市	6人
仙台市	4人
東根市	3人
大江町	2人
酒田市	2人
新庄市	2人
村山市	2人
河北町	1人
朝日町	1人
山辺町	1人
遊佐町	1人
大石田町	1人

SAGAE 2020
サイクルスタンプラリー
 ～自転車で謎解き〇に行こう～

8か所のスタンプ会場を
 自転車でもわる
 スタンプラリー!

参加費無料

参加対象 自転車に安全に乗れる人
 先着200名

参加受付 一般社団法人寒河江市観光物産協会
 (チェーランド・さくらんぼ会館)
 受付時間：9:00～17:00

イベント期間
 令和2年 **10月1日(木)**
 11月15日(日)

主催 寒河江市スポーツツーリズム推進協議会

共催 寒河江市 協力 公益社団法人寒河江青年会議所、一般社団法人寒河江市観光物産協会 協賛 緑葉宗本山徳恵寺、さがえ町山崎農業協同組合、寒河江温泉協同組合

事務局 寒河江市さくらんぼ観光案内 〒991-8601 寒河江市中央1-9-45 TEL.0237-85-1692 (平日9:00～17:00)

“さがえ”さくらんぼマラソン大会



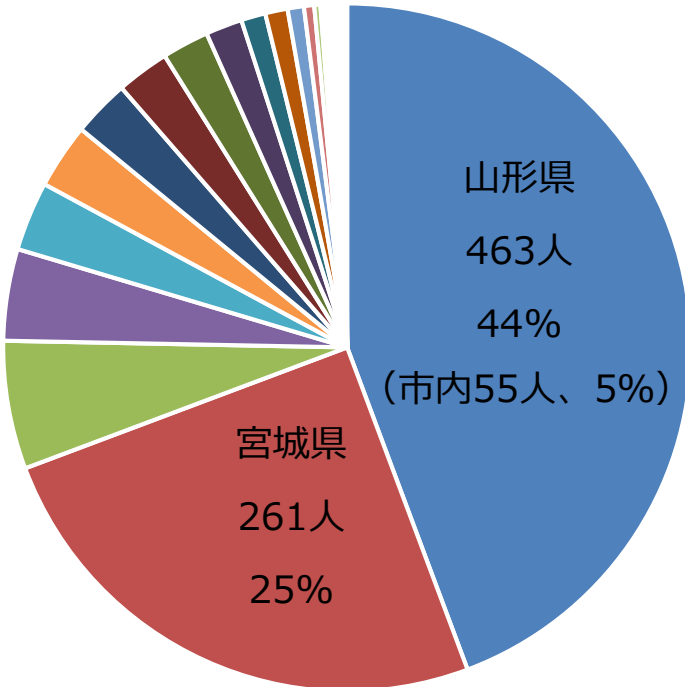
＜第44回“さがえ”さくらんぼマラソン大会＞

- 2020年で44回目となる歴史あるマラソン大会。
- 2019年にスタート、ゴール地点などのメイン会場を変更し、市内ビュースポットなどを巡るコースにリニューアルした結果、参加者2,819人と過去最高の規模となった。
- 2020/2/1募集開始→4/7開催中止（既エントリー者には返金）



＜参考：2020エントリー（4/7時点1,045人）＞

県外比率：56% 市外比率：95%



東京都	63人
埼玉県	45人
福島県	34人
秋田県	32人
神奈川県	28人
千葉県	26人
茨城県	23人
岩手県	18人
栃木県	12人
新潟県	11人
大阪府	8人
群馬県	5人
青森県	3人
北海道	2人
愛知県	2人
奈良県	2人
外	

第43回“さがえ”さくらんぼマラソン大会 コースマップ



ストライダーエンジョイカップ



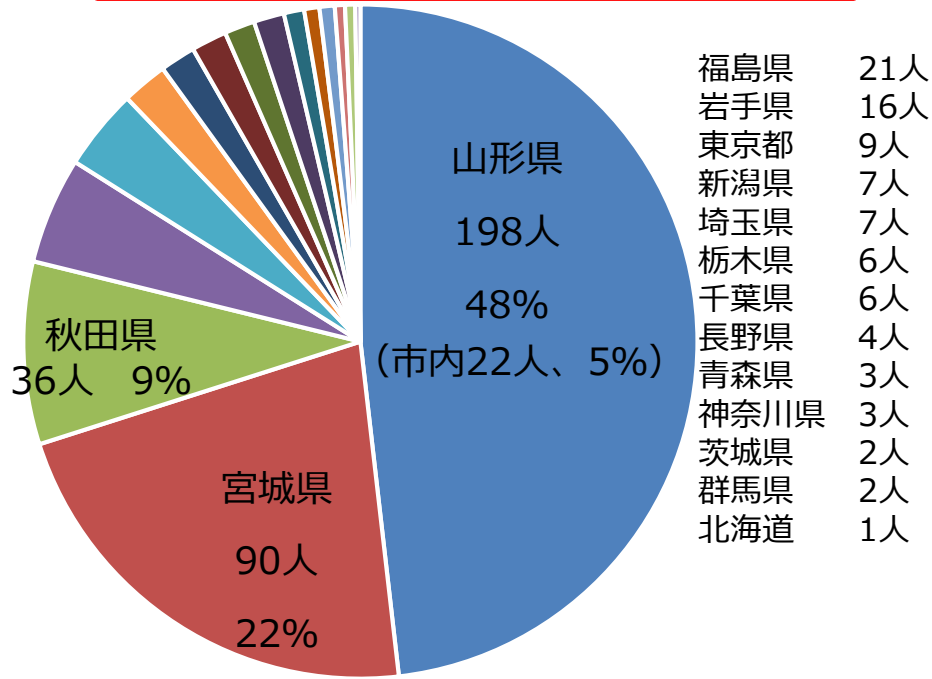
<第6回ストライダーエンジョイカップ>

- ・ 幼児向けキックバイクレースイベント
- ・ 第5回時エントリー数 411人（前年比26%増） ※第4回325人
- ・ 1,500人規模のイベント（4人家族多）
- ・ 秋に開催を予定していたが、コロナ禍により開催見通しが立たず、告知等を行う前段階で中止を決定



<参考：第5回エントリー（子ども/県別）> …参加家族のうち66人が市内宿泊

県外比率:52% 市外比率：95%



<参考：第5回時 地元企業との連携>

<山形銀行 × 寒河江>

- ・ 当日スタッフとしての参加
- ・ 子育て支援グッズの提供（賞品協賛）

<ムラサキスポーツ × 寒河江>

- ・ 当日、ムラサキスポーツブースとして、ストライダーやクランカーの体験会を実施

<子育て情報誌「mamaid」 × 寒河江>

- ・ 子育て情報誌mamaid8月号で「ストライダー」特集
- ・ イベント当日に出展
誌面コーナー「街かどキャッチ」撮影

トライアスロン

さがえ
未来
創成



<さがえトライアスロンフェスティバル>

- 2020/1/23募集開始（5/30～5/31実施予定）
→4/2開催中止（既エントリー者には返金）
- トライアスロン=水泳、自転車、長距離走の3種目をこの順番で行う競技で、オリンピック正式種目となっている。
- 寒河江市では平成28年からスタートしており、JTU公認大会として、ナショナルチーム選手（パラリンピック日本代表候補選手）等、2019年時は155人が参戦。
- トライアスロンの大会開催で一番リスクを伴うのが「水泳」。水位調整等が可能な水面広場を持つ「グリバーさがえ」はそのリスクを最小限に抑えることができるという特徴があり、特にパラリンピック選手の練習（合宿等）や、大会会場として期待されている。
- 会場が2020年7月28日最上川豪雨災害時に被災し、2021年秋まで復旧工事予定中⁹。

シクロクロス

さがえ
未来
創成

〈シクロクロスUCIレース〉

- 例年11月頃開催していたが、コロナ禍により開催見通しが立たず、告知等を行う前段階で中止を決定
- シクロクロス=未舗装の悪路(オフロード)で行われる自転車競技で、急坂や障害板、階段など、乗車したまま越えることが不可能な障害物を、下車して自転車を担ぐことなどが特徴。晩秋～冬季がメインシーズンとなる。
- 寒河江市では平成28年から開催しており、2019年開催時は、国内トップライダーを含む142人が参加（優勝者：男子全日本選手権（U23）チャンピオン・男子世界選手権日本代表）している。
- 会場では、ご当地グルメや特産品ブースも出店し、全国各地からの参加者より好評を得ている。
- 会場が2020年7月28日最上川豪雨災害時に被災し、2021年秋まで復旧工事予定中。



さがえスポーツフェスティバル2021

さがえ
未来
創成



<さがえスポーツフェスティバル>

- 2021/1/30～1/31の開催を予定していたが、コロナ禍の影響により開催中止。
- 寒河江市の屋内多目的運動場「チェリーナさがえ」にて、東京2020オリンピック・パラリンピック種目の体験やニュースポーツの体験が出来る、東京2020参画プログラムのひとつ。
- 屋内運動場という施設の特徴を活かし、冬期間にはなかなかできないスポーツ体験の機会を創出する。
- 2020年の初開催時（2/1～2/2）には約700人が参加。

<体験種目>

- 東京オリパラ特設PRブース
- ボルダリング (☆)
- スケートボード (☆)
- ボッチャ (★)
- スラックライン
- バブルボール

☆:オリンピック種目
★:パラリンピック種目



スポーツツーリズム推進事業/KPI

さがえ
未来
創成

<KPI (Key Performance Indicator/重要業績評価指標)>

【スポーツツーリズムに関するサービス利用者】

KPI	結果	達成
12,832人	453人	×

【スポーツツーリズムイベント参加者数】

KPI	結果	達成
7,926人	210人	×

【宿泊者数（イベント参加者中）】

KPI	結果	達成
1,502人	0人	×

コロナ禍により、事業の中止等が重なり、数値で見ても非常に厳しい年度となった。